

平成 25 年度リニモ沿線地域づくり調査研究会事業 報告

(1)「あんどん行事の再興」新旧住民の交流を目指した伝統行事の復興事業

(愛知県立芸術大学美術学部デザイン専攻 野田研究室)

ア 概要

- ・長久手市安昌寺の伝統祭事「九万九千日会」は、毎年 8 月 10 日に観音堂を花で飾る風習から「十日の花」と呼ばれ、いつしか安昌寺参道には地元住民の手により行灯が飾られるようになった。
- ・野田研究室では、一時は廃れつつあったこの活動の継承と地域住民の交流を目的として、行灯行事の広報活動などに取り組んだ。

イ 主な取り組み

▽7/7(日)

- ・地域住民を対象とした行灯絵の講習会開催
(講師：県芸大卒業生、参加者：13 名)

▽8/10(土)

- ・「十日の花」における行灯の展示活動(展示数：187 個)

▽通年

- ・地域住民への絵の製作依頼、行灯の補修作業等の製作活動など
- ・「十日の花」の継承と広報を目的としたフリーペーパーの作成(発行部数：2,000 部)
- ※「岩作あんどんの会」協力のもと活動。

ウ 広報

- ・中日ホームニュース(瀬戸・尾張旭・長久手)、瀬戸 FM ラジオ 39 など



(行灯展示の様子)

(2)大学・研究施設と地域コミュニティとの連携事例研究及びリニモ沿線地域への応用可能性調査

(愛知淑徳大学メディアプロデュース学部都市環境デザイン専修 清水研究室)

ア 概要

- ・リニモ沿線地域には多くの大学・研究機関が存在しており、今後のまちづくりに向けては、それら資源を活かすことが重要となる。
- ・清水研究室では、国内外の大学・研究機関の地域連携の事例を調査し、リニモ沿線地域への応用可能性について提案を行うことで、将来的な地域課題解決の糸口とする。

イ 主な取り組み

- ・研究室の学生を 5 グループに分け、長久手古戦場駅、芸大通駅、公園西駅、愛・地球博記念公園駅、八草駅の各駅について、学生目線で、各駅周辺のあるべき地域づくりの方向性について調査・研究した。
(参加学生数：3 年生 11 名)。



(活動の様子)

(3)しあわせステーション～駅からはじまる 元気のためまき～

ア 概要

(愛知淑徳大学学生団体「はぴこら」)

- ・愛知淑徳大学には大学と地域の連携拠点「コミュニケーション・コラボレーションセンター」が設置されており、同センターを中心として複数の学生グループが地域活動に取り組んでいる。学生団体「はぴこら」は、これらのサークルを取りまとめ、「健康と交流」をテーマに年間を通じたイベントをプロデュースした。

イ 主な取り組み

▽7/14(日)、21(日)

- ・親子向け運動会の開催
(於：愛・地球博記念公園 参加者：31 組、約 100 名)

▽11/13(日)

- ・長久手市の竹を使用した竹炭消臭ポット作り体験
(於：愛知淑徳大学学園祭 参加者：60 名)

▽12/1(日)

- ・愛知県立芸術大学発の団体と連携したミニコンサートの開催
(於：愛・地球博記念公園 参加者：64 名)

▽2/22(土)

- ・リニモウォーキングと連携した餅つき実演と、米粉を使用したパンケーキ作り体験
(於：長久手市まちづくりセンター 参加者数：約 400 名 参加学生：約 20 名)

ウ 広報

- ・朝日新聞(イベント告知欄)、ひまわりネットワーク など



(ミニコンサートの様子)

(4)リニモ沿線合同大学祭

(リニモ沿線合同大学祭実行委員会)

ア 概要

- ・東日本大震災の際に復興支援活動に従事した学生たちが、人と人とのつながりの大切さを感じたことをきっかけとして団体を設立。リニモ沿線地域の大学に通う学生を中心に約 60 人で構成し、様々な地域活動に取り組んでいる。

イ 主な取り組み

▽7/11(木)、11/16(日)

- ・地域の団体と協力しリニモ駅で特産品などを販売
(7/11 藤が丘駅、11/16 愛・地球博記念公園)

▽8/25(日)

- ・地域飲食店において住民交流イベントを主催
(参加者数：20 人×1、15 人×1、計 35 人 2 店舗)

▽2/16(日)

- ・リニモ沿線合同大学祭の開催(来場者数：約 4,000 人 参加学生：約 100 名) 他、地元行事等へ参画。

ウ 広報

- ・中日新聞、読売新聞、長久手市広報(特集)、ひまわりネットワーク、FM AICHI・東海テレビ・中京テレビ(県広報番組) など

エ その他

- ・H25 ブログ更新回数 48 回、twitter フォロワー数 238 件、Facebook いいね!件数 366 件、H25 学生ミーティング回数 約 44 回(平成 26 年 2 月末現在)



(実行委員会ミーティングの様子)